

教員名	古田 啓 (FURUTA Kei)
所 属	文教育学部言語文化学科日本語・日本文学講座
学 位	文学修士 (1983 東京大学)
職 名	助教授
URL/E-mail	kfuruta@cc.ocha.ac.jp

◆主要業績

総数 (1) 件

- ・『口語法』における両立と統一『築島裕博士傘寿記念 国語学論集』2005年10月 pp, 左 17-36

◆研究内容

近代日本における「国語」の成立に関しては、ともすれば政治的の局面ばかりが強調されるが、「標準語」の言語体系そのものについて、明治38年の方言調査、明治43年の国定読本、大正5年の『口語法』を総合的に観察し、略述した。

◆教育内容

「日本語文章表現法」ではレポートの書き方を説明し、実際に書く練習を行なった。

「日本語史特殊研究」では奈良時代から現代までの日本語の変化を概観した。

「日本語史特殊講義」では「国語」の成立と展開を概観した。

◆共同研究例

・1997年に、日本規格協会で、JIS X4062:1998「仮名漢字変換辞書交換形式」を開発し、98年にJIS規格になりました。

◆共同研究可能テーマ・今後実用化したいテーマ

- ・日中韓における漢字訳語の成立と現状
- ・人名用漢字入力システム（構想はあるがパートナーをまださがしていない）